

第1回 稲敷市オープン

アダプティブ・トランポリン競技大会

開催要項

主 催	茨城県体操協会トランポリン委員会
後 援	稲敷市 稲敷市教育委員会 いきいき茨城ゆめ国体稲敷市実行委員会
期 日	令和元年11月9日(土)
会 場	江戸崎総合運動公園体育館メインアリーナ 茨城県稲敷市荒沼3番地1
日 程	9時開場 9時30分受付開始 10時オープニングセレモニー 10時05分競技開始
参加資格	オープン参加 ただし、障害のあるトランポリン選手・愛好者であること
競技方法	予選では第1演技・第2演技を行い、合計得点の上位8名が決勝に進出する。決勝では1回の演技を行い、順位を決定する。 ※練習は15分程度、3本確約です。
競技部門	【個人競技】男女別 ① Aクラス(知的障害のある選手) ② Bクラス(運動障害のある選手) ③ Cクラス(視覚障害・聴覚障害のある選手) ④ Dクラス(発達障害・精神障害のある選手)
競技規則	別紙の稲敷オープン特別競技規則を採用し、その他は公益財団法人日本体操協会トランポリン競技採点規則(2017)に則る。
使用器具	FIG認定器具 ユーロトランプ(アルティメイト) FIG公認同時性得点・跳躍時間測定装置
表 彰	個人各クラス1位～3位:メダル 稲敷市長賞:トロフィー・賞状(最高総合得点を記録した男女1名)
参 加 料	0円(いきいき茨城ゆめ国体稲敷市実行委員会のご協力により、今回の

第1回大会のみ無料となります)

- 申込方法 大会申込書類に必要事項を記入し、締切までに郵送または E メールで送付してください。Eメールで申し込む場合は茨城県体操協会トランポリン委員会 Web サイトから必要な書類をダウンロードして下さい。支援者の方で保険加入を希望される場合も、大会参加申込書にご記入下さい。
(Web サイト) <http://ibaraki-trampoline.com/>
- 連絡先 茨城県体操協会トランポリン委員会事務局
〒302-0102 茨城県守谷市松前台 7-10-26 岩田和加奈 宛
Eメール mail@ibaraki-trampoline.com
- 申込締切 令和元年 10 月 18 日 (金)
・大会参加申込書
※競技カード、棄権訂正変更届は大会当日、受付時に提出。
- お 弁 当 各自ご持参ください。
- そ の 他 サブアリーナにて、フリースポルスペースや他のスポーツ種目体験ブースを設けます。地域の方々とスポーツに触れて楽しむ機会となると思いますので、待ち時間等にぜひご参加ください。
また、大会の運営には細心の注意を払い傷害防止に努めますが、万が一にそなえ、参加者全員に傷害保険を付保します。しかし、主催者が十分に注意を払い、参加者が主催者の指示にしたがって発生する不可抗力の事故につきましては一切の責任を負えませんので予めご了承ください。なお、原則として宙返り種目を実施できるのは公益財団法人日本体操協会公認コーチが指導する団体とします。
- 問い合わせ 上記の申し込み先にあるメールアドレスか、または 090-4030-8463 (担当：土井畑) にご連絡ください。

以上

稲敷オープン 特別競技規則

第1演技 5～10 種目の演技を行い、演技点、跳躍点、移動点の合計で得点を算出する。

第2演技 5～10 種目の演技を行い、演技点、跳躍点、移動点、難度点の合計で得点を算出する。

①競技カードで申請のあった演技の種目数（5～10 本）で採点を行う。ただし、実施した演技の種目数が申請と異なる場合は、通常規則通りに採点する。

例えば、5 種目の演技の場合、演技審 1 人あたりの持ち点を 5 点とし、跳躍時間点は 5 回の跳躍の合計時間、移動得点は 5 点からの減点とする。10 種目の演技の場合は、演技審 1 人あたりの持ち点を 10 点、跳躍時間点は 10 回の跳躍の合計時間、移動得点は 10 点からの減点とする。また、5 種目の演技で申請を行い、6 種目の演技を行った場合は 1 本超過として計算し、6 種目目は計算に含めない。

②「よつんばい落ち」と「膝落ち」を技として認める。

③同じ種目を行っても構わないが、第2演技では2本目以降の難度点は加算されない。また、ストレートジャンプが演技の間に入った場合は中断扱いとする。

④声かけや絵カード、技のモデルの提示といったあらゆる支援や、義足等の補助具（ただしベッドを傷めないよう処置されたもの）を用いた演技を可とする。ただし、選手が跳躍を開始した後、支援者がトランポリンのベッドや選手に触れた場合は演技中断とする。加えて、補助台やパッド上に立って支援する際に生じた怪我について、茨城県体操協会トランポリン委員会は一切の責任を負わない。

※支援者の方（特に台の上に上がる場合）にも保険の加入を推奨しています。もし、大会当日の保険を希望される場合は、大会申込用紙にご記入ください。

⑤運動障害のある選手の場合、その選手の身体的特徴に応じて技の形を変更することができる（例えば、両足大腿切断者の場合、膝落ちは両手を両大腿に乗せた形とする、等）。変更の申請は白の A4 コピー用紙に変更内容を記入して大会受付の際、競技カードと一緒に提出してください。（書き方は印刷、手書き問いません。審判がわかりやすいように書いてください。）

⑥審判員の構成については、審判団の人数に応じて変更することがある。加えて、跳躍時間点の測定については、審判資格を持たないが茨城県体操協会トランポリン委員会が十分な資質があると認めたものも行うことができる。厳密な採点よりも、持続的な開催を重視したいことから、このような規則を含めさせていただいたこと、ご理解いただきたく存じます。